

伝えたい 守りたい 風景があります

まちだより

特定非営利活動法人 まちづくり推進隊詫間 広報誌 2023 | 1



新年あけましておめでとございます。謹んでご挨拶申し上げます。昨年は3年目のコロナの感染拡大、ロシアによるウクライナへの電撃侵襲、異常気象、円安、物価の高騰等、政治、経済において歴史に残る大変な一年でした。今年卯年は、景気が上向き回復すると言われ、期待しています。

まちづくり推進隊詫間での自主活動を振り返ると、粟島での子どもガイドを通じて、島民の方や来島者とのふれあいによる賑わいづくり、箱裏マルシェでは大勢の方に来ていただき、地域活性化に貢献できました。

毎月第2、第4火曜日の健康ウォーキングは、多くの参加者で体力づくりの継続、11月には塩江の椋川ダム周辺へ、県内遠征ウォーキングを行うなど、積極的に活動が続けています。

また、詫間小学校、松崎小学校の協力を得て、交通安全標語の募集に93件の応募がありました。優秀作品を選び、ご家庭にお届けし、お役立ていただきたいと思います。

たくま防災フェスタでは、三豊市地震災害対処訓練を11月6日(日)に詫間小学校で開催しました。市長、市議会議員、危機管理課、防災フェスタ実行委員会メンバー、詫間保育所、詫間幼稚園児34名、有事を想定した避難訓練を、浜田、本村中自治会の皆さまに体験いただき、総勢400人以上の参加で、非常時に対応した訓練を行いました。地域防災意識の向上の一助になったのではないかと思います。

令和5年度の目標は、一般会員、賛助会員あわせて167名の会員を中心に、活動内容を積極的に発信し、多くの皆さまに参加いただき、安心、安全、住みよい詫間を目指します。皆さまのご協力をよろしくお願い申し上げます。

特定非営利活動法人
まちづくり推進隊詫間
理事長 猪兒 勇二



お知らせ

※荒天延期の場合は、第5・6分館が
終わった後の日曜日から行います。

【令和5年度】第3回 資源回収のお知らせ

- 1月29日(日)／第1分館 ●2月 5日(日)／第2分館
- 2月12日(日)／第3分館 ●2月19日(日)／第4分館
- 2月26日(日)／第5・6分館

詫間町文化祭 ●令和4年11月5(土)・6日(日)

詫間町文化祭において令和4年に活動した事業を、みなさんにお伝える展示を行いました。熱心にご覧になっている方のささやきに「あれこの子知ってる。がんばってるね。たのしいわね。」と、ともにご覧になっている方々との会話に、思わず微笑みを覚えました。まちづくりの活動に興味を持って下さることにやりがいを感じた一コマでした。好評だったので、マリンウェーブ(詫間支所側)廊下に約半月間延長展示しました。瀬戸内国際芸術祭支援事業(子どもガイド)、箱裏マルシェ、まち歩き、志々島の活性化、里山歩き、たくま防災フェスタ2022などの事業の取り組みがありました。



収まりきれないほどの写真や言葉でいっぱいです！

粟島・志々島ガイドマップができました！



粟島・志々島の魅力がたっぷり詰まったガイドマップです。

詫間町にある粟島と志々島。歴史と自然、島から見える素晴らしい景色は、その場を訪れて初めて感じるすることができます。そんな島の歴史や名所がわかる「詫間 粟島・志々島ガイドマップ」ができました。マリンウェーブ2Fのまちづくり推進隊詫間事務局、三豊市観光交流局、マリンウェーブ、粟島出張所、志々島ふれあい館にあります。また、まちづくり推進隊詫間のホームページからダウンロードすることもできます。島を訪れる時にぜひご利用ください。

募集中！

こんなことがあったらいいなあ～。こんなことがしたいなあ～。そんなアナタをお待ちしています。

一緒に詫間町を盛り上げませんか？

まちづくり推進隊詫間の自主事業である3部会「安全度向上部会」「魅力度向上部会」「健康度向上部会」では、皆さまのアイデアとパワーをいつでもお待ちしております。詫間町の未来のために一緒に活動しませんか？年齢・性別は問いません。お気軽にお問い合わせください。

特定非営利活動法人 まちづくり推進隊詫間

香川県三豊市詫間町詫間1338-127 (三豊市文化会館 マリンウェーブ内)

TEL.0875-83-3639 FAX.0875-83-3812 (平日8:30～17:15)

MAIL.info@takumatai.jp

URL : <http://takumatai.jp>



まちづくり推進隊詫間って？

まちづくり推進隊詫間とは、自主的に地域コミュニティ活性化のために活動する、三豊市の認定を受けた組織のことです。三豊市の行政改革により生み出された財源の一部を交付金として、まちづくり推進隊は活動しています。

2023年1月23日プレOPEN!!



心も身体もさらぴんに♪
さらぴん
営業時間：10時～18時
場所：三豊市詫間町詫間195-1



SNSはこちら♪
さらぴんからのプレゼントあります

株式会社エスコート
TEL.080-6761-8008

薬膳茶/健康ドリンク
ドリンク店 事務所 レンタルスペース

三豊市自治会連合会詫間支部

第1回 研修会 令和4年7月25日(月)

三豊市自治会連合会詫間支部の第1回研修会に21名が参加し、四国電力の伊方ビジターズハウスへ見学に行きました。そこで伊方原子力発電所の概要を知ることができました。電気がどのようにできるか、原子力、火力、風力についてご説明いただき、**限りあるエネルギーである電気のありがたさを感じ、大事に使わなければと考えさせられる一日となりました。**地球温暖化に伴い、全国的に電力消費が増加し、節電の重要性が叫ばれている中、私達一人ひとりが無駄をなくし、すべてのことを大事に大切にしていこうとの必要性を感じました。



第2回 研修会 令和4年11月25日(金)

第2回の研修会には32名が参加しました。兵庫県淡路島にある野島断層(北淡震災記念公園)記念館を見学。地震で起きた断層を目の当たりにし、被害の大きさを感じました。1995年1月17日未明に起きた阪神淡路大震災、自らも被災した震災語り部の米山正幸さんから生々しい声を聴くことができました。次に神戸市にある「人と防災未来センター」では、震災の被災状況を物語る資料、被災地の復旧、復興過程で使用、作成されたものなどを見学。**阪神淡路大震災を現実のこととして参加した一人ひとりが我が身にあってはじめて感じ、考える時間になりました。**今後、この研修を活かしながら自治会活動を進めていくキッカケになりました。



三豊市地区衛生組織連合会詫間支部

第1回 研修会(松崎小学校5年生環境学習) 令和4年7月7日(木)

三豊市地区衛生組織連合会詫間支部会員研修として、NPO法人アーキペラゴとの共催で開催しました。粟島で環境学習を行う松崎小学校5年生20名と西浜で海ごみ(漂流物、滞留ごみ)について様々な角度からの知見を得ることができました。



第2回 研修会(第21回 せとうちクリーンアップin詫間) 令和4年11月27日(日)

三豊市地区衛生組織連合会詫間支部とNPO法人アーキペラゴとの共催で開催された庄内半島の伊砂子地区の海岸清掃を、地区衛生委員、まちづくり推進隊詫間、一般の方総勢42名が参加し行いました。今回も海ごみを種類で分けながら拾っていく調査型の清掃活動でした。



まちづくり推進隊7町合同発表会 令和4年7月30日(土)

まちづくり推進隊7町合同発表会『～楽しい地域活動2022～お互いのまちづくりを知ろう』が行われました。詫間では「つながる・広がる 子どもガイド」と題して、粟島のガイドとして活躍していただいている会員の宮崎奈緒さん、優奈さん親子が6年間の活動、現在進めている島ガイドのこと、今年度の瀬戸芸について、ガイドのみなさんの言葉や活動の様子をまとめ、発表していただきました。

同席された『公益社団法人日本サードセクター経営者協会』の藤岡喜美子氏に、**活気溢れるまちづくり詫間は、粟島の観光ガイドをはじめとする多様性のチーム力で取り組んでいる**と講評していただきました。



瀬戸内国際芸術祭 あわしまええとこガイド 令和4年10月1日(土)~11月6日(日)

5月からガイド養成講座を行い、瀬戸芸期間中の土・日・祝の14日間で、芸術だけでなく粟島の歴史や魅力を「あわしまええとこガイド」として、来島者約80名にご紹介しました。島でかつて栄えていた瓦産業やイリコ漁、明治時代に北前船の寄港地として発展していた話など、**島の方からお聞きした話をガイドとして活動した22名の子ども達(小学生・中学生・高校生・大学生)**が中心となって、自分たちの言葉で来島された方に粟島のすばらしさを伝えていました。また、高校生が養成講座で訪れた粟島の名所や素敵な場所をデザインした粟島グッズも制作・販売しました。これからは粟島のすばらしさを伝える活動を継続していきます。



まちの魅力づくり 発信拠点事業 第17回 箱裏マルシェ 令和4年12月4日(日)

曇り空の中、**5店舗の初出店を含めた27店舗が集まり開催**しました。約500の方が来場され、三豊の美味しいものを始め、野菜や果物、様々な加工品、ワークショップなどを楽しんでいらっしゃいました。規制緩和されたとはいえ、コロナ禍のため、来場のみなさんには入場の際、感染対策にご協力いただき、マルシェを楽しみにお越し下さったことは、とてもうれしいことです。今後も定期的な開催を目指し、計画していきます。



椋川ダムへ遠征ウォーキング!! 令和4年11月22日(火)

健康度向上部会では「まち歩きで創る人の輪」推進事業として、毎月第2・第4火曜日9時~、町内ウォーキングを行っています。11月第4週は42名が参加して、県内遠征ウォーキングとして昨年完成した塩江町にある椋川ダムへ!お天気も良く、**澄んだ空気を肌で感じながらラジオ体操を行い、湖畔広場を經由し遊歩道をウォーキング**しました。久々に再会した方や初めて参加した方たちとの交流に笑顔があふれ、周辺の山並みやダム湖の眺めに日々の煩雑さを忘れて、身体も心もリフレッシュすることが出来ました。高松土木事務所の方に説明していただき、椋川ダムの見学も行いました。また、八十八番札所の大窪寺で散策しモミジの紅葉を楽しむことが出来ました。ウォーキングに興味のある方はシーマックス駐車場へ9時にお越しください。(祝日も行っています/小雨決行)



「交通安全標語」の応募ありがとうございました。

安全度向上部会では、交通安全教育推進事業の一環として「交通安全標語」の募集を、町内詫間小学校及び、松崎小学校の2校、6年生の児童にお願いいたしました。交通安全ルールとして、**1. 歩行者の交通安全**(歩行者に呼びかけるもの)**2. 子供の交通安全**(子供に呼びかけるもの)**3. 子供の交通安全**(子供の保護者に呼びかけるもの)**4. 高齢者の交通安全**(高齢運転者に呼びかけるもの)**5. 高齢者の交通安全**(高齢歩行者に呼びかけるもの)などを参考に考えていただきました。これらに全児童、力作93点の応募がありました。今後、**最優秀賞1、優秀賞3、佳作**を10点選び、計14作品を顕彰させていただきます。学業に専念されるなか大変にありがとうございました。

たくま防災フェスタ2022 令和4年11月6日(日)

たくま防災フェスタ2022が詫間小学校で開催されました。三豊市危機管理課との共催で意義ある催しとなりました。

開会前、浜田自治会、本村中自治会の住民の方に詫間小学校への避難体験をしていただきました。続いて、山下三豊市長の挨拶をいただき、開会式。**詫間幼稚園・詫間保育所の園児による防火パレードとシェイクアウト訓練**を、全参加者とともに体験学習いたしました。その他、防災体験や防災グッズの展示、非常用食品試食体験など「もしも」の時に備えて、様々な体験を身につける機会を経験いたしました。

